



2024-25年度 D-2700 No. 19 2025年2月7日

## 小倉ロータリークラブ 週報

## R I テーマ：“ロータリーのマジック”

R I 会長：ステファニー・アーチック 氏  
(所属：米国ペンシルバニア州/マクマリーRC)

## 地区テーマ：“変化につよく、未来をひらく”

地区ガバナー：野崎 千尋 氏(所属：小郡RC)

## クラブテーマ：“ATMで幸せにしよう！”

会長 佐竹 信也 / 幹事 増田 雄一



## 表紙写真(渋谷駅)

地下鉄銀座線の渋谷駅は、300メートル銀座寄りに移転され、未来都市っぽいデザインになっています。

【撮影：辰巳 和正 会員／東京にて／令和6年11月11日】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093(531)1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL(531)1727 FAX(522)4333



クラブ会報委員会 委員長：合馬誠一 副委員長：柳本英生

委員：豊川智彰、瓜生資識、宮崎幸雄、甲斐秀一、鬼丸有正、藤嶋祥二、森下浩文

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



## 本日の例会 第3620回

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・IAC 卒業生表彰

## 第3619回 例会 記録

## 1月31日(金) 普通例会

・ロータリーソング “それでこそロータリー”

・卓話

一級建築士

小林 和由 氏

んは、1972年12月のニカラグア大地震の際、救援物資を運ぶために搭乗していた飛行機が墜落し、38歳の若さで亡くなりました。大リーグ機構は、慈善活動や社会貢献を地道に続ける選手を称える賞の名前を「コミッショナー賞」から「ロベルト・クレメンテ賞」に変え、アメリカ球界で最も名誉ある賞となっています。

さて、二人の出会いは村上さんがメジャー2年目だった1965年夏に遡ります。サンフランシスコ・ジャイアンツに所属する村上さんは、遠征先のピッツバーグのスタジアムで練習後、ロックー内の暑さにたまらず廊下に出て、肩にタオルだけ羽織って涼んでいました。すると、一人の男性が“ヘイ、マッシー”と言いながら近づいてきました。それがクレメンテさんだったのです。それまで話したことのない相手チームの強打者でしたが、会話の中でクレメンテさんは“野球選手として大きくなったら、ボランティア活動をやってくれ”という言葉を残しました。当時はそれほど気にかけてなかった村上さんですが、その言葉は心の中に刻まれていました。

その後、知的障害のある人達にスポーツの機会を提供する国際的ボランティア団体「スペシャルオリンピックス日本」が発足する時、日本組織の会長となる細川佳代子さん（79代首相・細川護熙さんの妻）と知り合いだった村上さんの妻から“こういうのをやるんだけど、どうかしら”と持ちかけられて思い出したのが、クレメンテさんの言葉でした。これが、村上さんの社会貢献活動の始まりとなり、チャリティコンペを開催した

## 会長の時間

佐竹 信也 会長

## 「選手として大きくなったらボランティア活動を」

大谷選手が大活躍をした昨年は、日本選手が大リーガーとなってから60年になる節目の年もありました。その「ファーストメジャー」である村上雅則さん（現在80歳）は、丁度一年前に、日本スポーツ学会大賞を受賞されました。受賞の大きな理由は、30年近く続けてきた社会貢献活動です。

村上さんが社会貢献活動を始めるきっかけとなったのは、ピッツバーグ・パイレーツの外野手で、通算3000安打を放ち、首位打者に4度輝いたロベルト・クレメンテさんです。社会貢献活動に熱心だったクレメンテさ

りして、国連の難民支援機関への寄付や、大地震や同時多発テロの際にも義援金を送っています。

今日は、ファーストメジャーリーガー村上雅則さんのお話をしました。

次回は、丁度節分の時期ですので、それに関連する話をしたいと思います。

## 出席報告

棟安 委員長

2024年7月5日：66名でスタート

	会員数	出席者数	メークアップ	出席率
当日の出席	70名	44名	—	68.75%
先週の出席	70名	38名	26名	91.04% 修正後

◆ゲスト 1名 (卓話者)

◆ビジター 0名

## ニコニコ献金

本村 副SAA

4,000円：累計金額 193,270円

### 辰巳 和正 君

- ① 森下支店長さん、先日は大変有意義な講演をいただきありがとうございました。
- ② 小林和由先生、本日は寒い中、遠路講演遠征をいただきありがとうございました。

### 上野 禮一 君

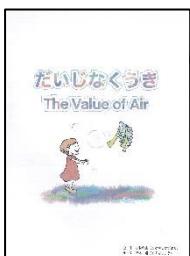
先々週 38.9℃の熱を出しましたが、もう全快しました。

## 卓話

一級建築士

小林 和由 氏

『中学生に教えたいたい地球環境』



## 楽馬会報告

日 時：2月2日（日）10時～15時30分

場 所：小倉競馬場

参加者：川原夫妻、佐竹ご家族、村上、天ヶ瀬、荒木、石川、伊与田、上野、甲斐、小嶋（慶）、末廣、坪根、寺田、豊川、林田、藤澤、藤嶋、松本、宮崎夫妻、森、森下、川口、宮島元会員



### 月信デジタルブック

[2024-25]月信2月号

下記QRコードからアクセスしてください。



[https://www.azusashoin.com/e-book/bookshelf\\_gesshin2024/contents/book9/](https://www.azusashoin.com/e-book/bookshelf_gesshin2024/contents/book9/)

### 次回例会予告

2月18日（火）合同例会

於：リーガロイヤルホテル小倉

ホスト：小倉南RC

・国歌斉唱

・ロータリーソング “奉仕の理想”

・卓話

福岡大学 経済学部教授

木下 敏之 氏

『北九州の可能性、利点について』